

街かど フラッシュNEWS



9/2

第5回もりやま健康フェスティバル 骨密度や血糖値の検査や健康相談など

済生会守山市民病院で開催され、約350人の市民らが参加しました。気軽に楽しく健康づくりに取り組んでもらおうと、血糖値や骨密度、血管年齢などの簡易検査や医師によるミニ講座を行いました。また、地域の健康推進員による毎日の食事メニューを検証するコーナーも設けられ、参加者らは各コーナーを回って自身の身体状態を把握したり、生活改善を相談するなどして健康への関心を高めていました。

バスの日まつり in びわこ

車体にお絵かきやユニークバス展示も

バスに親んでもらおうと県内のバス事業者が企画、ピエリ守山の駐車場で開催されました。会場では、バスのボディにお絵かきをするコーナーがあり、子どもたちが大好きなキャラクターなどを描いていました。参加した子どもは「実際に市内を走るバスを見るのが楽しみです」と話していました。また、県内で活躍する二階建観光バスやネコバスなど17台の展示や、バスに関わる中古グッズ販売も行われ大勢の家族連れなどでにぎわっていました。

9/8



9/9

月夜の子守唄コンサート 秋の宵に美しい歌声響く

市民ホール玄関ロビーでプロムナード・コンサートが開かれ、守山音楽連盟会員の佐川 康子さん(ソプラノ)らが声楽とピアノによる美しい旋律を響かせ、約100人の鑑賞客らを酔わせました。「月夜の子守唄コンサート」と銘打って、歌い継がれる子守唄やイタリアの月夜にちなんだ歌などを優しくも力強い歌声で歌い上げ秋の宵を彩りました。

消防署のお仕事かっこいいね ひなぎくこども園児らが見学

ひなぎくこども園の4歳児54人が北消防署を訪れ、救急車の中を見学するなど消防士たちの仕事に理解を深めました。水が通った消火ホースは重く、きびきびとした動きで放水する消防士の姿を見学した園児たちは「かっこいいね」と目を輝かせていました。また、見学中に出動する救急車に「忙しそうで大変だね」と話していました。

9/14



守山市の人口

平成30年8月31日現在
(前月比)

人口 83,049 (+ 50)

男 40,989 (+ 30)

女 42,060 (+ 20)

世帯数 31,924 (+ 43)

👓 **双眼鏡**
 食欲の秋が到来した。天高く馬肥ゆる秋とはよく言ったもので、おいしい食べ物に舌鼓を打てば、体重が増加するのは自然の摂理である。スポーツの秋には近年縁がなかったが、食欲に比例して増えていく腹囲と体重に後押しされ、最近ウオーキングを始めた▼ウオーキングを始めた▼と、涼しくも心地よい風の中、立派な稲穂を実らせた田んぼやトンボの群れが秋の深まりを教えてくれる。少し前まで猛烈な暑さに参っていたことなど忘れかけたように爽やかな気分になれる▼四季が移ろうたびに、同じ場所でもさまざまな景色を見せてくれ、私たちの心を楽しませてくれる。そんな景色を見るためにウオーキングは続けてみようかな、と筋肉痛の足をさすりながら考えている。(た)